



しろしたこうさく 城下広作県政報告誌

県民の身近な代弁者



2018年 8月発行

県民の身近な代弁者

熊本県会議員

D 熊本市第1選挙区選出

熊本県
〒862-8570 熊本中央区水前寺6-18-1
Tel.096-333-2645/Fax.096-385-9767

第 87 号



ご挨拶

残暑の候、日頃は皆様方には大変お世話になっております。さて、今年の夏は何と言っても「猛暑・酷暑で参った～」の一言に尽きると思います。この様に異常気象が続き7月には西日本豪雨災害が発生し、沢山の方々が亡くなられ被害に遭われました。ここに謹んでお悔やみと、お見舞いを申し上げます。

考えてみると、毎年どこかで災害が起こっています。守るものはやはり「命が一番」です。油断せず、常に早めの避難を心がけましょう。

県議会議員(会派公明党)城下広作

●熊本地震・県内の被災状況(8月27日現在)

直接死	50人
震災関連死	211人
二次災害死	5人
負傷者	2,735人
建物	住宅197,560棟
仮設住宅	2,931戸(7,230人)
みなし仮設	9,045戸(20,022人)
公営住宅など	410戸(863人)

菅官房長官に熊本地震復興予算の要望!



8月24日、総理官邸において公明党の井上義久幹事長、江田康幸、衆議院議員と同行し、菅官房長官に熊本地震における「熊本地震からの復興の加速化に関する平成31年度予算概算要求に向けた重点政策提言」を行って参りました。財政支援や住まいの確保など12の柱となっています。

終戦記念街頭演説を行いました!



8月15日、熊本市上通り入り口で、終戦記念日街頭演説を行いました。今年は終戦から73回目の夏を迎へ、戦争の体験をした方が年々少なくなってきたと言われています。私は演説の中で、「戦争の体験はないですが不戦の誓いを述べ、起こさないと自覚するのが政治家の使命」と訴えました。

6月定例議会の各種委員会と県都市計画審議会での私の発言と主な要旨!

国際スポーツ大会推進特別委員会

6月21日、上記委員会が開催され、ラグビーワールドカップ、女子ハンドボール世界大会における熊本市との協力体制、語学ボランティアの募集の在り方、首都圏からの誘致、他国からの来日による感染症対策について質問、答弁から、心配する事が多々ありましたので今後も積極的に発言して参ります。

建設常任委員会

6月25日、上記委員会が開催され、先の大坂府北部地震で小学校のブロック塀が倒壊し、小学生の尊い命が奪われたことを受け、公共施設のみならず私道や民有地のブロック塀の点検も必要と指摘、その他、熊本都市圏の渋滞緩和策、阿蘇地域での災害復旧による砂防堤の建設に伴う景観の配慮を訴えました。

県都市計画審議会

6月29日、県都市計画審議会が開催され、熊本都市計画区域、都市計画区域区分の変更が審議され、今回は合志市御代志駅周辺の地域が市街化区域に編入することになりました。また、益城町に新たな都市計画道路が提案され、私は、自転車専用区分の計画も伴つていいのではないかと提案しました。

INTO@SHIROSHITA-KOUSAKU.NET
お気軽にご相談ください。

プロフィール PROFILE | 政策 POLICY | 活動報告 ACTIVITY REPORT | 県議会通信 COUNCIL NEWS | 本会議会議録 COUNCIL PROCEEDING

県民の皆さまの力になります!

活動報告 RSS

城下広作県政報告誌第85号を掲載しました。
2018年3月26日 活動報告
県議会通信のページに城下広作県政報告誌第85号を掲載しました。

この記事を読む

平成29年度定例会11月一般質問掲載
2018年2月28日 活動報告
本会議会議録のページに平成29年度定例会11月一般質問の質問内容を掲載しました。

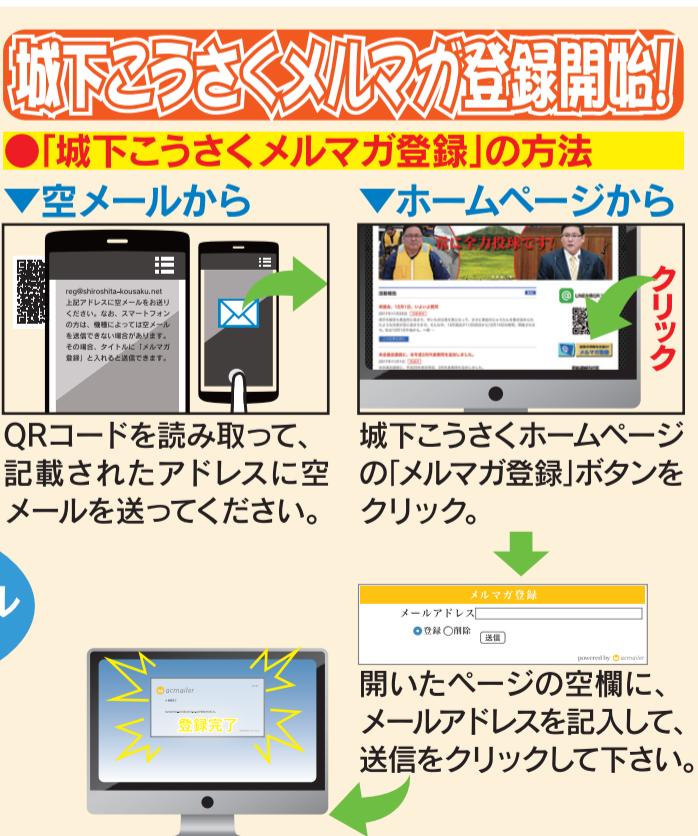
この記事を読む

城下広作県政報告誌第84(新春)号を掲載しました。
2018年1月29日 活動報告
県議会通信のページに城下広作県政報告誌第84(新春)号を掲載しました。

この記事を読む



▼ラインアットから
LINE@(ラインアット)によるダイレクトメッセージの登録は下記のQRコードで。
●LINE@用QRコード
@ QRコード
メルマガ登録ボタンをクリック。
QRコードを読み取って、空メールを送ってください。



●ホットライン《お気軽にご相談ください。》

県議会/096(333)2645・FAX096(385)9767・携帯電話/090-8661-7722

●ホームページ <http://www.shiroshita-kousaku.net/> ●メール info@shiroshita-kousaku.net



6・7・8月の主な活動! 今年の夏は「大変、暑かった~」!!



6月14日、県トラック協会通常総会が開催され、業界の深刻な課題としてドライバー不足が問題視されました。



6月17日、大江小学校関係者、7月19日に白川中学校関係者や保護者、地域住民の方々の地域懇談会に参加しました。



6月24日、国道57号線の阿蘇市滝室坂トンネルの着工式に参加、この完成で、時間短縮と安全性が増します。

○在宅就労事業団懇談会に参加



7月20日、熊本市内にある在宅就労事業団を訪れ、在宅での就労システムや就労者のサポートについて学びました。



7月22日、「西日本豪雨災害被害者を救援する熊本の会」の街頭募金活動に参加、協力をさせて頂きました。

○地域の夏祭りに参加



7月24日、黒髪地域のふれあいフェスタ夏祭り、8月14日の県劇主催の盆踊り大会に参加、地域参加型は最高です。

○九州観光議連総会に参加



8月3日、福岡市で九州観光議連総会が開催され、九州各県が一丸となって国内外の旅行者の誘致を確認しました。

○大津町災害箇所の陳情



8月6日、大津町吹田地区の公民館で周辺校区の役員の皆様から、洪水被害の陳情を受け、今後の連携を確認。

○荒尾市災害現場を視察



8月2日、荒尾市で、先の熊本地震やその後の大震で被災した現地を視察、地元住民から状況を伺い対応を約束。



7月11日、上記委員会の管内視察で、国道57号線北側トンネル、立野ダムの視察を行い、進捗状況を伺いました。

○天草郷友会に参加



7月24日、毎年この時期に開催されるこのイベント。天草出身の同郷の方々とお会いするのがとても楽しみです。

○南九州3県観光議連役員会に出席



8月10日、上記役員会が人吉市であり、3県代表が今後の観光振興の在り方を論議、連携強化を確認し合いました。

『3つの無償化が実現へ!!』

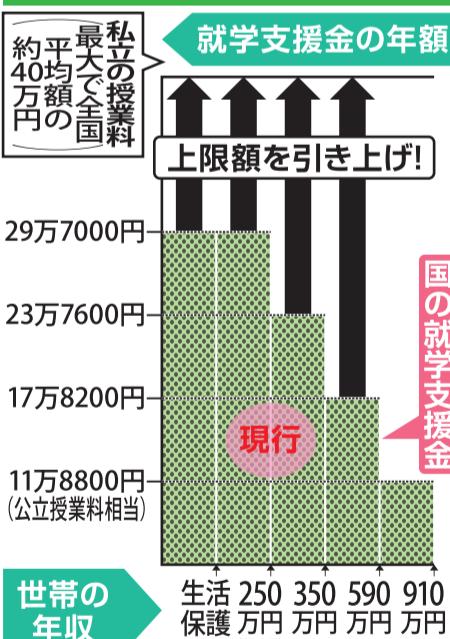
幼児教育無償化のポイント

年齢
●3~5歳児=全ての世帯
●0~2歳児=住民税非課税世帯

対象となる施設
保育の必要がある子
●認可外保育施設
自治体独自の認証保育所、ベビーシッターなど含む
●幼稚園の預かり保育
3~5歳は月3.7万円、0~2歳は月4.2万円まで。
預かり保育は幼稚園保育料も含めて上記の額まで

時期
2019年10月からの全面的な実施をめざす

私立高授業料実質無償化の概要



※年収は両親のどちらかが働き、高校生1人、中学生1人の4人世帯の目安

私が所属する公明党の実績で
教育負担の軽減が前進します。

高等教育無償化の概要

世帯年収*	給付型奨学金 (額は今後検討)
非課税世帯 270万円未満	授業料 ●国立大は授業料相当の約54万円全額免除
270~300万円未満	入学金 ●私立大は最大約70万円を減額
300~380万円未満	住民税非課税世帯の3分の2の額 ●私立大は平均額(約25万円)までの措置
300~380万円未満	住民税非課税世帯の3分の1の額 ●国立大は約28万円全額免除

※年収は両親のどちらかが働き、本人・中学生

LGBTについて研修を受けました。



8月6日、熊本市内に於いてLGBTについて、森弁護士より現状と今後の課題について研修を受けさせて頂きました。森弁護士の説明や生の声を聴きながらの研修でしたので、日頃皆様が社会の中で生活する中、どの様な事を不安に思っておられるのか大変参考になりました。

○山口県長門市を視察訪問しました。



7月2~3日にかけ山口県を訪問、2日は長門市の角島大橋を視察、橋が架かる以前は冬季風浪時には欠航が多いことから、島民から「夢の懸け橋」と期待され、今では観光スポットにもなっています。3日は県庁を尋ね、建設に至るまでの経緯を詳しく聞く予定でしたが、台風接近のため急遽中止になりました。

○日本下水道協会主催の下水道展に参加しました。



7月25日、北九州市において日本下水道協会主催の「下水道展 '18 Kansai」が開催されており、今後の下水道事業の在り方や技術革新を知るために視察してきました。快適な暮らしを守る下水道事業、一方で人口減少による運営の在り方など問題は山積しています。持続可能な下水道事業の発展のために尽力します。